

外国語科(科目名)学習指導案

岡山県立津山高等学校 普通科 3年2組

令和5年10月3日(火) 第3校時 3年2組教室

指導者

- 1 単元名 瀬谷ルミ子氏の武装解除の活動について読んだことを基に、概要や意見を書いたり話したりして伝える
 題材 CROWN English Communication III Lesson 6: Only a Camera Lens Between Us

2 単元の目標 「内容のまとめり：書くこと・話すこと[発表]」

瀬谷氏の生き方とメッセージについての文章について、要約や意見を書いたり話したりして伝えることができる。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・要約を書いたり意見を伝えるために必要な表現等を理解している。 ・読んだ文章について意見を書いたり話したりして伝える技能を身に付けている。	・読んだ文章について要約や意見を書いたり話したりして伝えている。	・読んだ文章について要約や意見を書いたり話したりして伝えようとしている。

4 指導上の立場

○単元観

武装解除に携わる瀬谷ルミ子氏の活動に関する雑誌記事が題材。苦悩を乗り越えながら夢に向かって行動力を発揮する彼女の生き方やメッセージを読み、要約したり、自分の意見を書いたり話したりする力を身につけるのに適している。武装解除等の社会的な話題であるため語彙がやや高度だが、適切な支援を行うなどして理解させたい。

○生徒観

文章の概要を把握する技能については身に付いている生徒が多い一方で、英語で要約文にまとめる際に本文をそのまま抜き出すケースが多く見られる。また、意見を述べる際には感想で終わる場合も多い。

○指導観

「考え、まとめ、表現する」をこの科目を通しての大目標としている。この単元でも、社会的な内容の文章を読んで概要を考え、英語で要約文にまとめ、意見を添える、という授業を行う。Google Spreadsheetの共有機能を用いて要約や意見を他の生徒と共有することにより、言い換えなどのまとめ方のコツや説得力のある意見の書き方などに多く触れるようにする。また、スピーキングテストにより、即興で意見を発表する力も身に付けさせたい。

5 指導と評価の計画(全○時間) (○…記録に残す評価)

次	時	ねらい(■)、言語活動等(丸数字)	知	思	態	備考
一	1 5	■瀬谷氏の生き方とメッセージについての文章について要約や意見を書いたり話したりして伝える。 (※Section 1~4、Optional Readingの計5時間) ①前時の要約・意見をペア、Google Spreadsheetで発表 ②本時の読解活動 ③本時のまとめ				・一斉に記録に残す評価はせず、活動の状況を見届け指導に生かす。
二	1	■瀬谷氏からのメッセージ文(Optional Reading)について要約や意見を書いたり話したりして伝える。 ①前時(OR)の要約・意見をGoogle Spreadsheetで発表 ②①について友達の商品にコメントを付ける ③瀬谷氏のメッセージに対して即興で意見を言うスピーキングテスト(Google Classroomの提出課題で実施)	○	○	○	・本時では③のみ記録に残す評価を行う。書く活動については後日ペーパーテストを行う。

6 本時案（第Ⅱ次 第1時）

(1) 本時の目標

瀬谷氏からのメッセージについて要約や意見を書いたり話したりして伝えることができる。

(2) 展開

学習活動	指導・支援	評価規準及び評価方法
1 本時の目標を理解する。	・本時の目標を説明する。	
目標 瀬谷氏からのメッセージについて要約や意見を書いたり話したりして伝えることができる。		
2 瀬谷氏のメッセージ(Optional Reading)についての要約と意見を書いて発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・共有のGoogle Spreadsheetの自分の生徒番号のところに入力させる。アイデアは家庭学習で用意させる。 ・入力中に教師は、前方のスクリーン上で生徒の作品について紹介したりアドバイスを加えたりする。 ・ペアで互いに発表させる。できるだけ原稿を見ないようにさせる。 ・生徒に友達の作品を読ませ、気に入ったものを選ばせる。選ばれた生徒は読み上げて発表する。 ・教師はその作品について解説を加える。 	・記録に残す評価は後日実施のペーパーテストで行う。
3 2の友達の作品にコメントを付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の作品をさらに読み、できるだけ多くの作品にコメントを付ける。セルにコメントを挿入する。 ・具体的な良い点をコメントさせる。 ・自分がもらったコメントを読ませる。 	
4 スピーキングテストの準備	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーキングテストの趣旨を説明する。（※テスト用紙参照） ・Optional Readingのページの音読練習（オーバーラップ、各自音読）をさせる。 ・クロームブック、マイク付きイヤホンを準備させる。 ・Online Voice Recorder（Web上で録音できるサイト）を開かせ、テスト録音させる。 	・「3 単元の評価規準」を具体化したルーブリック（※テスト用紙参照）を基に記録に残す評価を行う。Google Classroomの課題採点機能を使う。
5 スピーキングテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト用紙（※テスト用紙参照）を配付しオモテ面の注意事項を読ませる。 ・テスト用紙のウラ面を一斉に開かせ、問題を読ませながら説明する。 ・2分間与え、話す内容を考えさせる。 ・30秒間で録音させる。 ・Google Classroomで課題提出作業をさせる。 	
6 本時を振り返る	<ul style="list-style-type: none"> ・2と5を振り返らせ、上記提出課題にコメントとして追加送信させる。 ・よくできた部分と今後改善したい部分に言及させる。 	
まとめ 瀬谷氏からのメッセージについて要約や意見を書いたり話したりして伝えることができたか。よくできたところ、今後改善したいところを振り返る。		

◎「おおむね満足できる」状況（B）と判断する生徒の姿の例

瀬谷氏のメッセージの重要な部分がおおむね含まれた要約が書けている。意見の中に具体的な内容が入っている。意味が伝わる発音・抑揚で話すことができている。

(3) 準備物

- ・クロームブック
- ・共有 Google Spreadsheet
- ・スピーキングテスト用紙
- ・マイク付きイヤホン
- ・Google Classroom 課題